

糖尿病重症化予防対策事業(新規)

- 1 目的 糖尿病患者は、年々増加の一途をたどっています。
糖尿病は、発症すると身体に様々な影響を与え、またそれに関る医療費が増大することが予想されます。
その対策の1つとして、糖尿病専門医、内科医、眼科医、歯科医等、関係機関において連携し、糖尿病患者の身体状況の情報を共有化し、健康の保持・増進を図るため、市内関係機関に糖尿病連携手帳を配布し糖尿病の重症化予防対策を図ります。

- 2 事業概要 内科、眼科、歯科等、市内医療機関に対し、糖尿病連携手帳及び本事業に関する資料を配布し、関係機関において情報を共有化し、糖尿病の重症化予防を図ります。

- 3 連携医療機関 1)小牧市医師会加入医療機関
2)小牧市歯科医師会加入歯科医療機関

- 4 配布資料 別紙

